

アル・アクサ洪水特別号：イラン・イスラエル関連：イランがイスラエルに対し大規模な報復を開始 – 緊急ニュース

Pakestine Chronicle, 2025年6月13日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルがイランに対して大規模な攻撃を開始した。(Photo: Iranian media, via Telegram)

主要事項

*イラン・メディアの報道では、イスラム革命防衛隊のホセイン・スラミ司令官やモハンマド・バゲリ参謀総長や複数の上級核科学者が、イスラエルの奇襲で死亡した。

*イスラエル軍ラジオ放送は、数時間以内にイランから反撃があるという情報筋の言葉を伝えた。

*ガザのパレスチナ保健省によると、2023年10月7日以降のイスラエルのガザ攻撃で、55,207人のパレスチナ人が死亡し、127,891人が負傷した。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月14日 4:44am (パレスチナ時間)

*チャンネル24：外国航空会社数社が長期にわたる欠航を発表したので、イスラエルの空の便は悪化している。

*イスラエル・メディア：イスラエル消防救助局は、イランのミサイルで崩壊したビルに閉じ込められた人々の救出など、いくつかの「重大」状況に対応していると発表した。消防当局は、「消防隊はテルアビブ近郊のダン地域を中心に複数の重大な火災事故に対応している」と述べた。さらに、「消防士たちは高層ビルで閉じ込められた人々の救助と消火活動に従事しているほか、他の2つの被害現場にも対応している」と付け加えた。

*イラン・メディア：国営ファルス通信はテヘランの防空システムの稼働が再開されたと報道した。

*CNN：イラン高官が、イスラエルを防御しようとするれば、いかなる国の中東地域基地をも攻撃すると発表した。高官は「イランにはイスラエル政権に断固対抗する権利がある」と付言した。

*イスラエル軍：イスラエル軍報道官は、イスラエル機はイラン中部のエスファハーン州の核施設を空爆したと発表した。

*イスラエル軍：イスラエル軍機はイラン西部のハマダン基地とタブリーズ基地などイラン空軍基地を広範囲に爆撃したと発表した。

*イラン・メディア：首都テヘランのメヘラバード空港付近で爆撃音が聞こえた。

*イスラエル軍：イランからのミサイルが着弾したと報告した地域で救急援助隊が活動している。ハアレツの報道によれば、テルアビブでイランからのミサイルで複数のビルが完全倒壊した。

*イスラエル・メディア：ウェブサイト・ニュースは「イランからのミサイルで非常に重大な事態」になっていると報じた。

*イスラエル・メディア：イランのミサイル1発がイスラエル中部の戦略的要地に着弾したのを目撃したことを、ウェブサイトで報じた人がいた。

*イスラエル・メディア：テルアビブに着弾したイランからのミサイルで4人のイスラエル人が死亡し、大きな物的破壊も生じた。

6月14日 1:21am

*RNN (レジスタンス・ニュース・ネットワーク)：イランからのミサイルの大群が西岸地区上空をイスラエルへ向かって飛んでいくのが見えた。テルアビブ、ハイファ、被占領地エルサレムに着弾したニュースがある。

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊はミサイル飛来を国民に告げる携帯電話警戒通報を発令した。

6月14日 12:35am

*チャンネル12：テルアビブ大都市圏で住宅を破壊された住民300人が避難した。

*アル・ジャジーラ：イラン防空システムは首都テヘラン上空を守る活動を行っている。

*イラン・メディア：イラン民間航空局は現地時間の土曜日午後2時までイラン領空の閉鎖を発表した。

*ロイター通信：米国はイスラエルのイラン攻撃に参加しておらず、支援提供もしていないとする外交メモがある。メモによれば、トランプ大統領が中東地域の平和を強く望んでいることを明らかにすると同時に、イランが核兵器保有に向かうことは許さないと強い主張も明らかにしている。

6月13日 11:30pm

*イラン革命防衛隊 (IRGC)：我々はイスラエルの軍司令部、空軍基地、軍事産業センターを攻撃した。この「真実の約束3号」では「正確な高性能システム」を使用した。攻撃対象にしたのはイランに対する犯罪的攻撃の拠点になったところである。

*イスラエル・メディア：救急当局の報告ではイランの攻撃で40人のイスラエル人が負傷した。

*イラン国営ファルス通信：イラン革命防衛隊はイスラエルに対し、経済活動センターやエネルギー・インフラへの攻撃を抑えるように警告した。もし、敵が「戦略的ミス」を犯したら、イランはイスラエルの経済センターとエネルギー源を攻撃するであろうと言った。

*イスラエル・メディア：テルアビブ地区警察指揮官はシェルターに閉じ込められた人々を救急隊が救出作業を行っていると述べた。シェルター付近は複数の種類が異なるミサイルの攻撃を受け、ビルが倒壊したり、床が破壊される被害を受けた。この「重大事態」は多くの場所で起きていると、警察指揮官が言った。

6月13日 10:54pm

*イスラエル軍：我々はイスラエル国民に、敵が監視しているために、ミサイル着弾場所の位置を記録して公表しないように要請した。

*イスラエル・ハヨム紙：南部のエイラート市上空ではイスラエル戦闘機が警戒態勢。

*イスラエル・メディア：救急隊はイランのミサイル攻撃で21人が負傷したと報告。

*イラン外相：アッバス・アラグチ外相は「イスラエルの攻撃によって米国との外交交渉が軌道から外れた」と述べた。

*イスラエル警察：イランからのミサイルや迎撃ミサイルの破片が落下し、我々はその処理に追われている。

*チャンネル13：イランからのミサイルや迎撃ミサイルで数十の建物と車両が破壊された。テルアビブ大都市圏はこれまで経験しなかった大規模破壊に直面している。

*イスラエル国防大臣：我々はイスラエル国民を守り続ける。イランは民間人地域をミサイル攻撃して超えてはならないレッドラインを超えた。大きな代償を支払うことになるだろう。

*タスニム通信社（イランの半官半民通信社）：イスラエルジェット戦闘機2機が撃墜され、そのうち1機の女性パイロットが捕らえられた。

6月13日 10:11 pm

*カン：数分後にネタニヤフ首相は閣僚と安全保障関係高官と状況評価のために緊急会議を持つ。

*アクションス：イスラエル高官はイランのミサイル迎撃に米軍も参加していると言った。

*チャンネル12：イランから150～200発のミサイルが飛来し、9発がイスラエル領土内に着弾した。

6月13日 10:04 pm

*チャンネル12：イスラエル政府高官が「我々はイランのミサイル攻撃に対し、報復として民間人地区を攻撃する」と言った。

*イラン高官：イスラエル内には安全な場所はないぞ。我々の報復はきついで。わが国の指導者、科学者、国民を殺害した代償は大きいものになるぞ。

6月13日 9:50 pm

*イラン革命防衛隊：「我々はイスラエルの数十か所を攻撃した。」この声明は、数百発の弾道ミサイルをイスラエルにむけて発射し、イスラエル国内で空襲警報が鳴った直後に出された。

*タスニム通信社：イラン攻撃した戦闘機の女性パイロットが捕らえられた。

6月13日 9:42 pm

*ロシア政府：プーチン大統領はネタニヤフ首相と電話会談し、イスラエルのイラン攻撃に対するロシア政府の強い非難を伝えた。

*チャンネル13：テルアビブの国防省本部近くで火災が発生した。火災の原因と規模に関する情報はまだない。

*イスラエル・ハヨム紙：ロケットがイスラエル中部の7か所に着弾したが、被害規模や被害者に関する詳細は現時点では不明。

6月13日 9:31 pm

*イラン通信社：本格的なイスラエルに対する報復が数百発のミサイル発射で開始された。

*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊は「イスラエル全土で空襲警報が鳴っている」と報告。

*イランTV：最高指導者アリー・ハメネイ師はアミール・ハタミ准将を陸軍司令官に任命した。

6月13日 8:25 pm

*イラン・メディア：まもなく、最高指導者アリー・ハメネイ師のテレビ演説が始まる。

*アル・ジャジーラ：テヘラン中心部で敵の襲撃に対して防空システムが対応している。

*イスラエル・メディア：イスラエル軍作戦部の部長は「我々は被害を少なくして、我が軍の行動力と攻撃力を維持しなければならない。敵は必ず動くので、民間防衛隊と国内の軍の力を維持するのが我々の任務である」と述べた。

*アクションス：ホワイトハウスの上級高官は、「現時点では我々はイラン攻撃の計画をしていないし、イスラエルの作戦に加わるつもりもない。トランプ大統領が極秘裏にイスラエルのイラン攻撃を支持したという報道は嘘である。トランプは、イランとの交渉が進んでいるに、イスラエルのイラン攻撃を望むはずがない」と述べた。

*ファルス通信：イスラエルのフォルドゥ核施設付近の2か所が攻撃対象となった。

*タスニム通信：テヘランの南のハヴァルシャフル地区で激しい爆発音がした。

*国際原子力機関：国際原子力機関のラファエル・グロッシー事務局長は「ナタンズ核施設周辺の放射能レベルは安定しており、施設内部の汚染への対応は可能である」と述べた。

6月13日 7:00 pm

*パレスチナ・クロニクル：国連と各国政府は13日早朝のイスラエルのイランへの大規模攻撃を非難した。

6月13日 6:58 pm

*ロイター通信：ドナルド・トランプ大統領はロイターの取材で、「私はイスラエルのイラン攻撃で中東地域戦争が起きるとは思っていない。イランはこの攻撃で壊滅的な打撃を受けており、核計画を続ける能力があるかどうかは分からない。わが国はイスラエルのイラン攻撃についてはすべてを事前に知っており、私はイランを屈辱と破壊から救おうとしたのだ。イスラエルの最終的目標はイランに核兵器を持たせないことだ。私はなおも15日にイランとの交渉をやりたいが、こういう事態になったので。交渉が実現できるかどうかは不明である」と語った。

*米国務省：イランにいる米国民はすぐにイランを出国するように。

*イラン・メディア：首都テヘラン西部で爆発音がするが、原因は不明。

6月13日 6:11 pm

*ネタニヤフ声明：私は4月下旬にイラン攻撃を決定し、ナスララを殺害したが、今日のイラン攻撃には理由がある。ナスララ殺害とイラン枢軸崩壊後、イランは核兵器製造に向かって邁進した。イランが核兵器を所有すれば、イスラエルの中東地域での存在が消えてしまうだろう。

*イラン革命防衛隊：イラン革命防衛隊の新司令官モハンマド・パクプールは「殺人鬼のシオニストには地獄の門が開くだろう」と述べた。テヘラン空襲、イラン指導者や核科学者やイラン国民の殺害に対する反撃の言葉である。

*イラン外務省：イラン外務省は、イスラエルのイラン攻撃を支持する米国への抗議として、イランにおける米国の利益を代表するスイスの大使¹を召還して、イスラエルのイラン攻撃とそれを支持する米国への強い怒りを告げた。

*イラク外務省：わが国はイスラエルによるイラク領空侵犯について安保理に訴えた。安保理がシオニスト国を抑止し、このような侵犯をくりかえさせないようにすることを要求した。イスラエルの行為はイラク主権のあからさまな侵害であり、国際法と国連憲章違反である。

*ロイター通信：外交筋によれば、今日安保理は会合を開き、イスラエルのイラン攻撃と、その影響と、中東の緊張の高まりについて協議する。

*イスラエル・メディア：今日早朝にイスラエル軍がイランを空襲してから初めての事件として、イスラエル北部へ「カミカゼ無人機」の墜落攻撃があった。

*AP通信：米高官は、イスラエルのイラン攻撃を受け、米海軍が駆逐艦に東地中海に向かうように指示したと、述べた。これと並行して、トランプ大統領は国家安全保障会議（NSC）の高官らと状況の展開について協議する。

*ワシントンポスト：関係筋の話では、イスラエルの病院は、イランからの反撃に備えて、厳戒態勢を敷き、患者を地下室に移した。

*イラン外相：イランのアッバース・アラグチ外相は国連安保理にメッセージを送り、「イスラエルへの対応を怠るとイスラエルを増長させ、もっと大きな混乱を引き起こすだろう。イスラエルはレッドラインを超えた。安保理と国連総会はイスラエルの侵略を非難しなければならない」と述べた。

*ウォールストリート・ジャーナル：トランプ大統領はウォールストリート・ジャーナルへの声明で、米国はイスラエルのイラン攻撃を事前に知っていたと述べた。彼は昨日の12日にネタニヤフと電話会談したが、今日もその後の経過を聞くためにネタニヤフと電話会談すると言った。

*CNN：トランプ大統領はCNNに、「米国政府がイスラエルを支持するのは明らかである。これまでも他国が真似できない形でイスラエルを支持してきた。昨晚のイスラエルのイラン攻撃は大成功だ。イランは手遅れにならないうちにわが国との交渉について合意に達するべきだ」と語った。

6月13日 6:02 pm

*パレスチナ・クロニクル：イランはイスラエルの空爆でナタンズ核施設内で放射能汚染を確認したが、外へは漏れておらず、一般への危険はないと言った。

¹ スイスは、米国とイランの国交が漸絶しているため、イランにおけるアメリカの利益代表を務めている。これは、スイスが中立国として、両国間の外交関係を維持する役割を担っているためである。

6月13日 4:28 pm

*ドイツ内務省：ドイツの内務相は、「ドイツ内のユダヤ人とイスラエルの施設への警備を強化した。これは中東情勢が緊迫化した場合の安全保障上の影響を考慮したうえでの措置である。私は各州政府の治安担当者と、万一の脅威に備えることで、合意した」と、語った。

*ファルス通信：イスラエル軍のテヘラン地域の住宅地への空爆で78人が死亡し、329人が負傷した。

*アクシオス：米政府高官は、スティーヴン・ウィトコフ特使は14日の第4回交渉でイランのアップス・アラグチ外相と会いたい意向だと言っているが、イラン側は拒否している。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相とトランプ大統領の電話会談がまもなく行われ、イスラエルのイラン攻撃について話し合われる。

*メフル通信²：イラン西部のハマダンにある空軍基地近くで大きな爆音がしたが、詳細は不明。

*ブルームバーグ：イスラエルは同国最大の油田リヴァイアサン天然ガス田を一時閉鎖した。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍はイランから発射されたドローンをシリア南部上空とレバノン沖上空で迎撃し、イスラエルへ侵入しなかったため、警戒警報は鳴らなかった。

*トランプ：2か月前に私はイランに60日以内に合意せよと期限を切ったが、今日は61日目になる。私は彼らに何をなすべきかを伝えたが、彼らはそれを実行しなかった。15日が二度目のチャンスになる。

*アブ・オベイダ：我々は残虐なシオニストの侵略に直面する中でイラン・イスラム共和国との連帯を表明する。シオニストのイラン侵略はイランがパレスチナ人を支持し、パレスチナ人レジスタンス戦士たちへの支持が原因である。我々は卑劣なシオニストの侵略攻撃で殉教したイランの指導者たちと人民を悼む。シオニストは、卑劣な攻撃でレジスタンス戦線の士気を挫いたとか、脆弱な自分たちの体制を安定させたと思っているなら、それはとんでもない幻想である。シオニストは戦略的ミスを次々と犯し、不可避的な自滅へと向かっている。

6月13日 4:27 pm

*ワシントンポスト：イスラエルのイラン攻撃の後、世界市場と米国の先物相場が下落した。ブレント原油先物の価格は5.5%と上昇して1バレルあたり73.18ドルとなり、米国のウエスト・テキサス原油先物価格は5.5%上昇して、1バレル71.76ドルとなった。

*ABC：トランプ大統領はABCニュースのインタビューで、私はイランにチャンスを与えたのに、イランはそれに乗らず、その結果手厳しい目にあった、手厳しい目は今後も続くと、語った。インタビューの中でトランプがイランへの攻撃を「素晴らしい」と表現した。イスラエルのイラン攻撃への米国の関与について質問されると、トランプは「答えたくない」と答えた。

*トルコのエルドアン大統領：ネタニヤフの無謀な政権は中東地域と世界を破滅に導こうとしている。イスラエルのイラン攻撃は明らかに挑発行為である。

*イエディオト・アハロノト：情報筋によると、米政府は15日に核合意に関する交渉を続けようと提案したが、イラン政府は拒否した。また、イランが核拡散防止条約からの離脱も検討していると、情報筋が言った。

*カン：今夜ネタニヤフ首相はイスラエル・カツツ国防大臣と他の閣僚を交えて、安全保障協議を開催する。

*チャンネルI24：イスラエル高官によれば、イスラエルは米国政府にイランへの軍事行動に参加を説得している。

*ヒズボラ：ヒズボラのナイム・カセム事務局長は、イスラエルのイラン攻撃は地域の安定に大きな影響を与え、イスラエルは報復や罰せられることもなくすむことはあり得ないと述べた。

*ロイター通信：ストックホルムのイスラエル大使館は、最近の情勢のために世界各地のイスラエル公館が閉鎖されると言った。

*イランの大統領府：イランのマスード・ペゼシュキアン大統領は「我々是对話の姿勢を示してきたが、暴力的な侵略行為には断固として対応し、主権を守る。国民は指導者を信頼し、断固たる姿勢を貫くように。我々の正当で圧倒的な報復で、イスラエルは後悔することになるだろう」と述べた。

² イランの半官半民通信社。

*カン：ベン・グリオン空港への攻撃を懸念して、大統領専用機をアテネへ移動した。

*ワシントンポスト：米軍当局筋は、いまのところ米軍はイスラエルのイラン攻撃とは距離を置いているが、将来は参加するかどうかに関しては情報が無いと言っている。

*イスラエル・ハヨム紙：情報筋によれば、閣僚や政府要人はイベントへの出席を控え、WhatsApp を通じてネット交信をしないように命じられた。

*イラン・メディア：イランの国際原子力機関への代表は、「イスラエルの攻撃は I A E A が法的義務を履行していないことを証明した。イラン高官と科学者の殺害は国家テロである。保護されるべき核施設への爆撃は国際法への重大な違反である」と述べた。

*メフル通信：これまで判明している段階で、イスラエルの攻撃により 12 の地域で 95 人の犠牲者が出た。

*ロイター通信：外交筋の話では、ベネズエラの要請で来週月曜日（6月16日）に IAEA の臨時会議がイスラエルのイラン攻撃に関して開かれることになった。

*イスラエル軍：チャンネル 12 はイスラエル軍がイランで起きているのは作戦でなく戦争だと言ったことを報道した。また、軍が北方国境の軍を強化するために予備役兵を招集したことも報道した。

6月13日 1:48 pm

*パレスチナ・クロニクル：今朝イラン最高指導者のアリー・ハメネイ師はイスラエルの大規模攻撃で何人かの軍指導者と核科学者が死亡したことを確認した。

6月13日 1:24 pm

*イラン・メディア：イラン原子力庁は、核物質と職員の安全を守る措置を講じたと発表し、「敵は目的を達成しなかった」と述べた。

*イラン TV：新たなイスラエルの攻撃はイラン中部のナタンズ核施設を標的にしている。

*トランプ：我々はイランに次々とチャンスを与えたが、イランは合意しなかった。イランはすべてを失わないように、栄光のペルシャ帝国の名残りを失わないように、合意すべきだ。

*ロシア：ロシア外務省はイスラエルのイラン攻撃と核施設攻撃は正当化されず、国連憲章に違反すると宣言した。外務省は声明の中で、「国連のメンバーである主権国家への攻撃、その国民と安全であるべき都市、核施設への攻撃はまったく容認できない」と述べた。

*アル・ジャジーラ：ベルリンのイスラエル大使館は、イラン攻撃に伴う緊張の高まりを受け、追って通知するまで大使館を閉鎖すると発表した。

6月13日 12:52 pm

*イラン通信社：イラン政府はイスラエルの攻撃を受け、緊急会議を開催している。

*ワシントンポスト（イスラエル高官の言葉を引用）：モサドは数か月前にミサイルをイランへこっそり持ち込んでいた。モサドは、将来のイスラエルによるイラン奇襲の手助けとして、爆弾をブービートラップした無人機をイラン国内奥深くに配備した。イスラエル軍がイランを空爆したとき、これらの無人機を遠隔操作で機動させて、イランのミサイル発射台を標的に攻撃させた。テヘラン近郊で謎の爆発音が聞こえたとはこのためである。モサドのコマンド部隊は、イランの防衛システム付近に精密兵器を集中させるため展開した。

*ロシア・メディア：ロシア航空運輸局は、イランとイスラエルへのフライト、および両国の領空を通過するフライト、およびヨルダンとイラクへのフライトを、地域の緊張の高まりを理由に、6月26日まで禁止すると発表した。

*イラン・メディア：新たなイスラエルの攻撃がイラン北西部のタブリーズ空港付近で始まった。

6月13日 11:18 am

*イラン・メディア：イラン原子力庁はイスラエル軍のナタンズ核施設への攻撃で、施設の数か所が損傷したと発表した。しかし、施設外への放射能漏れや化学物質による汚染はないと述べた。また職員の犠牲者もないと発表した。この施設への攻撃は国際法、IAEA 理事会と安保理の決議に違反すると述べた。

*イスラエル軍：軍は国民に避難所やシェルターに留まる必要はないと発表した。イエディオト・アハロフトはイランのドローンはすべて迎撃されたと報道した。

*サウジアラビア外務省：サウジの外相ファイサル・ビン・ファルハーンはイランのアラグチ外相と電話会談し、イスラエルの露骨な侵略行為を非難した。

*アル・ジャジーラ：フランスはイスラエルのイラン攻撃を受け、当事者すべてに自制を求めたが、イスラエルはあらゆる攻撃に対して自衛する権利を有しており、フランス政府もイランの核計画には何度も懸念を表明してきたと述べた。

*イラン赤三日月社：イラン赤三日月社はイラン国内の異常事態宣言や生活必需品確保の必要性を表明する声明を出したことはないと言った。

*エジプト政府：エジプト政府はイスラエルのイラン攻撃を非難し、それは危険で地域の緊張を高めるばかりか、明白な国際法違反であると述べた。

6月13日 10:05am

*イラン外務省：イラン攻撃から生じる深刻で広範な影響はすべてイスラエルとイスラエルを支える国の責任である。

*ヨルダン：ヨルダンはイスラエルのイラン攻撃を非難し、それを国連加盟の国家の主権の侵害であり、国際法違反であり、国連憲章違反であると述べた。

*カタール：カタールはイスラエルのイラン攻撃を非難し、それをイランの主権と安全保障に対する侵害だと言った。さらに、これは地域の安全保障と安定を脅かし、緊張緩和と外交による解決を求める努力を妨害する、いつも繰り返されてきた政策の一環であると述べた。

*UAE：アラブ首長国連邦はイスラエルのイラン攻撃を強い言葉で非難し、それが地域のもたらす結果に憂慮を表明した。

*タスニム通信：イスラエルの攻撃で6人の核科学者が死亡した。イラン革命防衛隊副司令官と空軍司令官の死亡に関する報道は誤りであり、報道の根拠は分からない。司令官らは職務を遂行している。

*米 국무長官：マルコ・ルビオ 국무長官は、トランプ大統領と政府は中東の米軍を守るために必要な措置を取ったとのべ、トランプ大統領が米国のパートナー国と密接に連絡を取っていると付言した。

*ハメネイ師：ハメネイ師はXプラットフォームへヘブライ語で投稿し、「シオニスト国家は厳しい罰を覚悟しなければならない」と述べ、イランの軍事力の強力な手は後退しないと付言した。さらに、「犯罪国家は苦い運命と苦しみに満ちた未来を自ら選んだ」と言った。

*アル・ジャジーラ：オマーン・スルタン国はイスラエルのイラン攻撃を非難し、イラン政府と米国政府の間の核交渉再開という国際的取り組みが行われている微妙な時に行われたと言った。オマーンは声明の中で、攻撃は国連憲章と国際法に違反する無謀な暴力エスカレーションだとし、中東の安定の基礎を破壊する許し難い侵略行為だと述べた。

*イラン政府：我々は躊躇なくわが国を守る。わが国への攻撃は、シオニスト国家が国際法を遵守しないという証拠である。それは無謀な冒険である。わが国は200年間戦争を自ら始めたことはないが、祖国を守ることに躊躇しない。

*イスラエル軍：イスラエル軍のアヴィ・ディクテル報道官は、イランがイスラエルへ向けて100機のドローンを発射し、現在それに対応中だと述べ、「これから困難のときになるだろう」と言った。

*チャンネル12：政府高官筋は、軍のイラン攻撃だけでなく、モサドがイラン国内で秘密裡に行動したと言ったが、その詳細を明らかにしなかった。

*ヨルダン通信社：ヨルダン王国は、予期されるイランとイスラエルの間の相互攻撃への懸念から、同国への飛行機の発着陸と領空通過を一時禁止することにした。

*イラン・メディア：最高指導者は、ホセイン・サラミの殺害を受けて、その後継者にアフメド・ヴァヒディ少将を革命防衛隊司令官に任命した。

*イラン・メディア：モハンマド・バゲリの殺害を受けて、最高指導者はハビボッラー・サヤリを暫定参謀総長に任命した。

*イラン TV：イスラエル軍のテヘラン北部のノボニャド地区への攻撃で、子どもと女性35人を含む民間人50人が犠牲になった。

*イスラエル・メディア：イスラエルの推測では、イランの反撃は段階的に行われ、第一波は数百発の弾道ミサイルの発射だろうとした。

*フォックス・ニュース：トランプ大統領は米国はイスラエルのイラン攻撃に関与していないと言い、この先も関与しないと強く言った。

*イラン・メディア：イスラエルの攻撃で原子力工学のアフマド・レザ・ゾルファガリ教授が死亡した。

*イランTV：イスラエルの攻撃でモハンマド・バゲリ司令官が死亡した。

*イラン外務省：イラン外務省は国連のアントニオ・グテーレス事務総長に即時行動を起こすことを要求した。声明の中で「我々は国連事務総長に改めてその責務を喚起する」と述べた。

*フォックス・ニュース：トランプはイランには核爆弾を持たせない、イランが交渉テーブルに戻ることを望むとフォックス・ニュースに語った。

*イラン軍：イラン軍と革命防衛隊はイラン上空でイスラエル機と戦闘をしている。戦闘結果は後ほど知らせる。我々は国際法の規定によって反撃する権利を有する。我々はネタニヤフに厳しい教えを与える。この侵略行為は容認できない。

*ヨルダン政府：わが国の領空侵犯を許可しない。わが国は戦場ではない。

*メフル通信：イラン西部のクルディスタン州とサナンダジ市で爆発音を聞こえた。

*ハマネイ師：敵のシオニストを厳しく罰してやる。数人の科学者と軍司令官が敵の奇襲で死亡したが、直ぐに後継者が任務を受け継いだ。敵シオニストはこの犯罪行為によって苦く苦しい運命を自ら招き、それを受けなければならない。

*イランTV：イスラエル軍はイラン北部ノタブリーズ製油所一帯を空爆した。

*イランTV：イスラエルの攻撃でテヘランの東のナルマク地区で5人の民間人が死亡し、20人が負傷した。

*イスラエル・メディア：イスラエル空港は自社航空機をイスラエルの外へ移転させた。

6月13日 5:35am

*イスラエル軍ラジオ放送：情報筋の話では、ネタニヤフに提出された推測査定では、イランの反撃は数時間以内に起きる。第一波は数百発の弾道ミサイルに発射だろう。

*イラン通信社：モハンマド・バゲリ参謀総長は無事で、作戦室で任務に就いている。

*パレスチナ・クロニクル：今朝早朝、イスラエル軍はイランの核施設などを標的にした空爆を行った。イラン国営TVは数人の軍高官や科学者の死亡を報道した。イラン革命防衛隊のホセイン・スラミ参謀総長、ゴラム・アリ・ラシド將軍、モハマト・テヘランチ博士、フェレイドウン・アッバシ博士である。

*イランTV：」イスラエル軍はエスファハーン州ナタンズ核施設を攻撃したが、今のところ放射能汚染の報告はない。

6月13日 4:57am

*QNN：イスラエル軍のテヘランの住宅団地を攻撃で、女性と子どもを含む多数の民間人が死亡した。

6月13日 4:39am

*チャンネル12：イランで高官殺害を試みたことを受け、イスラエルの高官を安全な場所へ移動させた。

*米國務長官：イスラエルは単独でイラン攻撃を行い、米国は関与していない。我々が真っ先に行ったのは中東地域の米軍の保護であった。トランプ大統領と政府は米軍を守るために必要な措置を講じた。イスラエルは我々にイラン攻撃は自衛のために必要な行動だと説明した。

*ネタニヤフ：この前例のない作戦はイランの核施設を攻撃することが目的である。我々はイスラエルの歴史で決定的瞬間にいる。

*イラン・メディア：テヘランのイマーム・ホメイニ空港の広報部は同空港への全便の運航停止を発表した。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍はイラン革命防衛隊上級指導者が居住している地区を爆撃したと、関係者が言った。

*イスラエル・メディア：イスラエル・カツ国防大臣はイスラエル国内全域に特別非常事態宣言を発令した。これはイスラエルがイランに先制的攻撃を行ったことを受けての措置だと、国防大臣は言った。

*アル・ジャジーラ：テヘランで大きな爆発音が聞こえた³。

³ 空爆の音でなく、モサドが事前に仕掛けてあったブービートラップの爆発である。

*イスラエル・メディア：イスラエルの経済ウェブサイト『カルカリスト』はイランへの攻撃のため、シェケルが下落したと報じた。